

東北情報通信懇談会 資金援助事業実施概要報告書

支援:様式4

事業の名称	仙台座談会 「仙台から日本の未来をーDXによる街づくりのためのビジネスモデルの具体的構築」	
開催日	令和5年1月13日	開催場所 公益財団法人仙台応用情報学研究振興財団1階ホール
会場来場者人数	オンライン参加者 200人	実施結果に対する感想・反省等 人材の集まる東北の中核都市「仙台」の実現に向けて、仙台市、大学、企業等が適応するための取り組みをそれぞれの分野で活躍されている3人の演者から解説して頂いた。 DXの具体的な事例を紹介していただくことで実感ができ好評であった。 今回も、九州や関西などからも参加していただき、約200人程の参加状況であった。 今後も、このようなイベントを通して産学官が共通の課題解決に向けて連携して取り組む「交流の場」となるようにしていきたい。
主催団体等	主催: 公益財団法人仙台応用情報学研究振興財団 東北大学研究推進・支援機構 知の創出センター 東北情報通信懇談会 共催: 一般社団法人インターネット協会OIC 一般社団法人東北IT産業推進機構 仙台市 仙台市×東北大学スーパーシティ構想推進協議会 後援: 東北大学校友会 東北大学関東校友会	
実施行事概要	オンライン仙台座談会: 「仙台から日本の未来をーDXによる街づくりのためのビジネスモデルの具体的構築」 座談者: 郡 和子 (仙台市長) 青木 孝文 (東北大学理事・副学長) 湧川隆次 (ソフトバンク先端技術研究所所長) コーディネーター: 野口 正一 (仙台応用情報学研究振興財団 理事長)	

